

感染症のサインにご注意ください

エンズプリングで治療中の患者さんご家族の方へ

【監修】近畿大学医学部 脳神経内科
准教授 宮本 勝一 先生

エンズプリングによる治療中、感染症にかかりやすくなる傾向があります。また、治療中は炎症や感染の指標となるCRPの上昇や発熱などの症状がわかりにくくなるため、感染症が重症化するおそれがあります。

下記のような感染症のサインが続く、また日常生活に支障がでるときは、早めにご相談ください。早期に適切な処置を行うことで症状の悪化を防ぐことができます。

下記のような症状にご注意ください

熱がある・悪寒がする



息苦しい



咳や痰がでる・のどが痛む



鼻水が出る・鼻がつまる



排尿時に痛みがある



排尿後すっきりしない



トイレに行く回数が増えた



尿が濁っている



水ぶくれのような発疹ができた



お腹が痛い・ムカムカする



だるい・倦怠感がある



吐き気がする・嘔吐した



感染症を予防しましょう

清潔習慣を身につけましょう

手洗い
感染予防の第一歩は
手洗いです



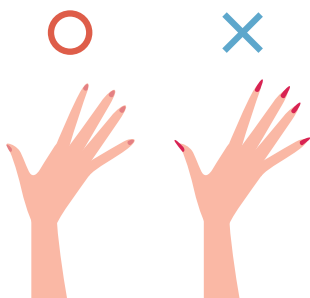
うがい
帰宅したらまず、
うがいをしましょう



入浴
全身の清潔を
保ちましょう



皮膚の清潔
爪をのばしすぎない
ようにしましょう



共有しない
タオルなどは家族間でも
別にしましょう



良い生活習慣で体調を管理しましょう



- 無理をしない
- 疲れたら十分休息する
- 睡眠を十分にとる
- 規則正しい生活をおくる

すべての革新は患者さんのために

 中外製薬株式会社

 ロシュグループ